

# 第三期本堂荘厳工事完了!

～ 永代經懇志により行われました～



中尊（御本尊）前高欄・金灯笼修復後



祖師（聖人）前高欄修復後



発行所  
岡谷市郷田一丁目6番3号  
TEL(0266)22-2524  
金松山 敬念寺  
発行  
敬念寺 門信徒会  
編集  
会報組織委員会

朝7時はみ仏さまや  
彼(か)の人との  
出会(であ)いの時間

## 小僧の目

▼学校や家庭での子どもの遊びの中で、かつては「ナンダブツ」が多かったが、この頃は「ナンミヨウホウレンゲキョウ」の声が多く聞こえるところ。▼これは家庭での朝晩の勤行（ごんぎょう）のせいであると思う。▼勤行とは字のごとく毎日欠かさず勤めて行うことから発せられた言葉であり経本にも「日常勤行聖典」とある。▼昔は親が子どもと共に仏壇に向かつて正信偈や時間の都合で讃仏偈を拝読することが浄土真宗の家庭の宗風でありました。▼正信偈が朝晩の勤行に用いられるようになったのは、お仏壇の左側にご安置してある蓮如上人様の時代からで、親から子へ子から孫へとつながられてきた伝統で子供たちは自然にお念仏の声を耳から心に受け止めていったものです。▼正信偈は親鸞聖人がお念仏・信仰の喜びを詠われた偈（漢詩）を毎日誦することによりお念仏の教え、帰命無量壽如来南無不思議光といただいていったのです。今はその伝統がいわゆる新興宗教と言われる在家教団に引き継がれているのです。▼称えやすさでは般若心経が一番なのですが、般若心経は自らの力によって煩惱を断ち切ろうと教えるのに対し、「正信偈」は阿弥陀如来の救いに一切の計らいを捨ててお任せをする救いの喜びが説かれたもので、それは阿弥陀如来の力の否定になり浄土真宗では拝読いたしません。▼「朝七時はみ仏様や彼の人との出会の時間」を motto に常朝事や日曜礼拝に御足を運ばれる皆様の姿は、無言ではありますがご家族の皆さんに大きな教えとなつてお思います。▼お念仏を口称念仏・称名念仏と申します。お念仏を声高らかに称えし、今後とも家庭でのお仏壇への仏参と共に行動する念仏者として精進いたしましょう。

釋 玄真

### 寺院行事

- 3月20日(月) 春彼岸法要 前10:00  
講師 長井順一先生(新潟県)
- 6月11日(日) 第6回早朝公開講座 前7:00  
講師 佐伯晋先生(大阪府)
- 7月8日(土) 第34回ファミリー参拝 後6:00  
(キッズサンガ)

### 定例法話会

- 4月20日(木) 講師 雲林重正先生(新潟県)
- 5月20日(土) 講師 八幡徹信先生(岐阜県)
- 6月20日(火) 講師 結城道哉先生(愛知県)
- 7月20日(木) 講師 青木哲静先生(富山県)

いずれも毎月20日 夜7:00からです。

# 寺院保守・営繕工事を実施します！

敬念寺中長期ビジョン構築の中で検討されてきた、寺院保守営繕として本堂・会館・庫裏の改修工事が今春実施されます。(施工業者は山岸建設株式会社)

工事期間中、足場の設置などでご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

☆工期 四月一日～五月三十一日

## 工事概要

☆外部足場工事

☆本堂外部改修工事、庫裏外部改修工事、会館外部改修工事

外部塗装・防水工事

飾り金物改修工事

☆会館内部改修工事

階段室内部足場工事

壁聚楽塗替え(一～二階)

天井クロス張替え(〃〃)

塗装工事(壁羽目板、階段)

☆工事費 一千五百万円

☆基本金会計から支出します。(皆様から特別なご負担をお願いすることはありません。)

この会計は、前々号三頁で説明させていたしましたが、従前の「営繕積立金」及び「基本金」

に、新設した「護寺協力金」を合わせたもので、大規模営繕費用、寺院・門信徒会の重要催事費用、大型法要における費用負担等に充てられます。  
なお、この工事の実施については、昨年の門信徒会年次総会に提案し承認されています。



(工事契約を締結 28.12.5)

## 敬念寺中・長期ビジョンの検討状況

今年度も常任委員会で検討を進めており、「財務体質健全化」と「中期営繕計画」については具体化されたところです。「教化事業」と「門信徒の悩み・要望対応」についても、具体的な方策等を引き続き検討していきますので、順次お知らせしてまいります。

## 「護寺協力金」へのお力添え御礼とご報告

今年度の門信徒会費納入と、新設された「護寺協力金」への懇志協力につきましましては、皆様にそれぞれ配慮いただきまして、誠にありがとうございました。前号六頁において具体的数字等について後日お知らせすることとしておりましたので、ここに報告申し上げます。  
財務基盤強化の一環として今年度新設した「護寺協力金」ですが、お世話人を通じ門信徒会費徴収に併せお願いしたところ、多くの皆様はその趣旨をご理解いただき、お陰様で約五百人の方々に六十万円余の尊い浄財をお寄せいただきました。

この浄財は全額「護寺基本金会計」に積み立てて、大規模営繕・大型法要費用等に備えてまいります。このたびの寺院保守営繕工事費用と本山伝灯奉告法要門徒懇志金もこの会計から支出いたします。

一般会計では予算化が難しい護持費用の運用対応と、財務基盤強化に大きく貢献する「護寺協力金」に、引き続き格別なご理解とご協力をお願い申し上げます。

門信徒会会長 千原博幸  
財務委員長 谷腰富春







(光輝く本堂28.11.13報恩講)

—永代経懇志による  
本堂荘厳事業完了—

昨春秋報恩講前に本堂荘厳・第三期事業が完了いたしました。前号四頁掲載のとおり「永代経懇志」により実施させていただきましたので、ご報告方々御礼申し上げます。

- 中尊(御本尊)前高欄完全修復
- 中尊( )前金灯籠完全修復
- 祖師(聖人)前高欄完全修復

【二面に写真掲載しました】  
同時に「内陣漆塗り床補修」と「全面磨き上げ」も行われた本堂 ←

春の彼岸・行事案内

彼岸とは、阿弥陀如来様のいる西方極楽浄土をさす言葉です。お彼岸には、親鸞さまに導かれて、阿弥陀様の浄土を願い、その「教えを聞く」(聞法)と受け止め、浄土往生したご先祖に感謝し、しのびたいものです。

- ・3月17日(金) 彼岸の入り
  - ・3月20日(月) 春の彼岸法要(中日) 朝10:00
- 講師 長井順一先生 (新潟県)  
講題 「お浄土からの呼び声」

- \*お彼岸中会館ロビーにて無人購買があります。
- \*20日は終了後お茶の接待があります。
- \*20日夜の定例法話会はありません。



(斉藤定夫氏のお孫さん:妻の四十九日法要にて29.2.19)

No.9

シリーズ

住職さんといっしょ!

門信徒会年次総会

—4月29日(土)午後6時から開催—

総会は地区世話人等の代議員制です。地区世話人を通じてご意見をお寄せ下さい。

日時:平成29年4月29日(土)  
午後6時開会  
場所:敬念寺本堂

議 題

1. 平成28年度事業・会計報告
2. 平成29年度事業・予算案承認の件
3. その他



(千原博幸氏母23回忌にて:孫上野七海ちゃん29.3.4)

No.10

本山「伝灯奉告法要」 敬念寺団体参拝のご案内

「第25代専如ご門主伝灯奉告法要」への敬念寺団体参拝は、次の日程で行われます。このたびのご勝縁で本山に参拝できる又とない機会です。ご一緒に参加しませんか!参拝ご希望の方はお寺まで申し込んでください。なお、定員になり次第締め切ります。

期 日 : 平成29年 4月14日(金)~16日(日) 2泊3日      参加費 : 57,000円

1日目 : 敬念寺発7:00~伝灯奉告法要・つとい13:45=15:30      泊:聞法会館

2日目 : ご晨朝参拝6:00~笠松公園(天の橋立股のぞき名勝地)~天橋立観光船~  
城崎マリンワールド(イルカショー)~城崎温泉      泊:ホテル金波楼

【雄大な日本海を眺めながら2万年前の地層から湧き出る温泉で心も体もリフレッシュ!】

3日目 : 海産物お買い物~東井義雄記念館~東光寺~彦根城~敬念寺着20:30